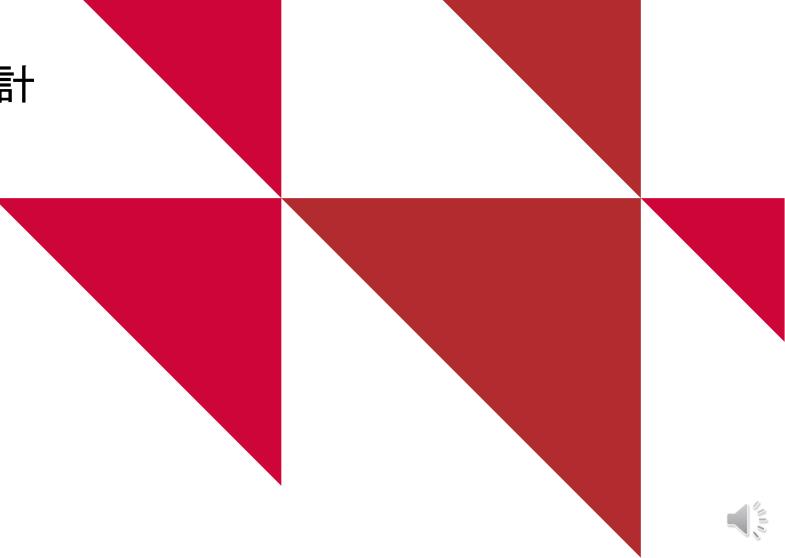
CDP水セキュリティ2020上級者ウェビナーW4リスクと機会& W5 施設レベルの水会計

CDP事務局 2020年5月





本ウェビナー・資料利用の際の注意点



本ウェビナー・資料は、CDPジャパンにて、日本企業の皆様向けに日本語での説明を行うために作成したものです。最新の状況を反映しきれていない可能性もありますので、正しくはwww.cdp.netのオフィシャルガイダンスをご参照ください。



水セキュリティ投資家要請質問書のモジュール構成

	2020 モジュール	主な内容
一般質問	W0 イントロダクション	会社の概要、報告年、通貨、バウンダリ
	W1 現状	水の依存度、水のアカウンティング(水のモニタリングの割合、取水量・ 排水 量・消費量の合計値、水ストレスの大きい水域での取水量、リサイ クル・再生 水の割合)、バリューチェーンでの協働
	W2 事業影響	報告年における水による事業への影響、水規制違反により受けた罰則
	W3 手順	水リスクの評価方法の手順・考慮される要素
	W4 リスクと機会	水リスクのある施設数・内容等、水関連リスクと対応、水によりもたらされる機 会
	W5 施設レベルの水会計	施設レベルの水に関するデータ
	W6 ガバナンス	水関連方針、マネジメントの責任、政策への関与と整合
	W7 事業戦略	事業計画、設備投資費/操業費、シナリオ分析、ウォータープライシング
	W8 目標	水関連目標と達成に向けた進捗
	W9 検証	水情報に関する外部検証
	W10 承認	回答承認者の情報



2020 カテゴリウェイト - 一般 マネジメントとリーダーシップ

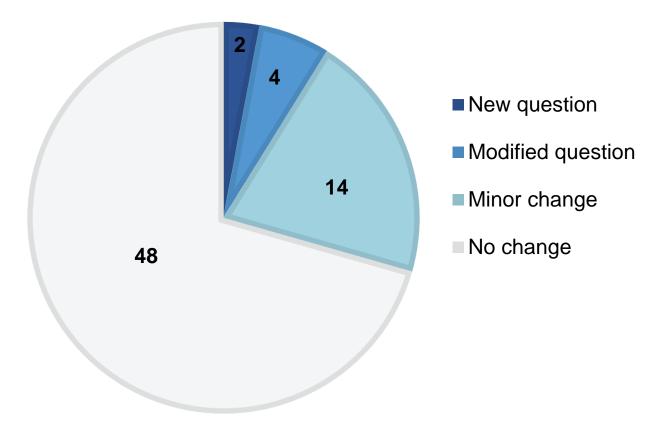
カテゴリ	2019 ウェイト	2020 ウェイト	2019 x 2020
水会計	10%	12%	増加
バリューチェーンエンゲージメント	9%	9%	変化なし
事業影響	6%	3%	減少
水リスク評価	15%	15%	変化なし
水関連エクスポージャーと対応	10%	10%	変化なし
水関連機会	4%	4%	変化なし
水の方針	9%	9%	変化なし
4 ガバナンス	15%	15%	変化なし
ビジネス戦略	4%	7%	増加
統合アプローチ	5%	3%	減少
定量的目標と定性的目標	13%	13%	 変化なし



2020年質問書変更の概要

DISCLOSURE INSIGHT ACTION

2020 WATER SECURITY QUESTIONNAIRE



- ▼アンケートの91%が「変化なし」か「軽微な変化」の どちらかである
- ▼7つの質問削除
- ▼新しいセクターはありません

2020年質問書の質問数: 68



主な項目



- ▼リサイクルと再利用に関する容積質問を削除
- ▼相関とトレードオフに関するモジュールを削除
- ▼上級社員の水関連インセンティブに関する新たな質問
- ▼水ストレス地域での活動を重視した改定
- ▼施設レベルの水会計モジュールの問題を統合
- ▼ORSの新機能 河川流域のスマートリスト検索









W4 リスクと機会 リスクエクスポージャー・水関連のリスクと対応

W4.1

貴社ではこれまで、事業に財務または戦略面で重大なインパクトを及ぼす可能性のある特有の水関連のリスクを特定したことがありますか。

W4.1a

貴社では、事業に及ぶ財務または戦略面での重大なインパクトを、どのように定義していますか。

W4.1の選択肢で「はい」を選択した場合

W4.1で「いいえ」

W4.1b

貴社の施設のうち、事業に財務または戦略面で重大なインパクトを及ぼす可能性のある水関連リスクをもつ施設は、合計でいくつありますか。 またそれは貴社の施設全体のどの程度の割合を占めますか。

W4.1c

河川流域別に、貴社の事業に重大な財務上または戦略上のインパクトを及ぼす可能性のある水関連リスクにさらされている施設の数と割合はいくらですか、また、これらの施設に関連する、事業への潜在的なインパクトとはどのようなものでしょうか。

W4.1の「はい、直接操業とその他のバリューチェーンの両方ではい」または「はい、直接操業の中でのみ」。

W4.1の「はい、直接操業とそれ以外のバリューチェーンの両方において」または「はい、直接操業を超えたバリューチェーンにおいてのみ」のいずれかである

W4.1の「いいえ」または「はい、直接操業を超えたバリューチェーンにおいてのみ」のいずれかである

W4.1の「いいえ」または「はい、 直接操業の中でのみ」のいずれ かである W4.2

貴社の直接操業において、事業に対し財務または戦略面で重大なインパクトを及ぼす可能性があると特定された リスクと、それへの貴社の対応について、具体的に説明してください。

W4.2a

貴社の(直接操業以外の) バリューチェーンにおいて、事業に対し財務または戦略面で実質的影響を及ぼす可能性があると特定されたリスクと、それへの貴社の対応について、具体的に説明してください。

W4.2b

貴社では、直接操業において、財務または戦略面で重大なインパクトを及ぼす可能性のある水リスクにさらされていないと考える理由は何ですか。

W4.2c

貴社では、バリューチェーン(直接操業を超える)において、財務または戦略面で重大なインパクトを及ぼす可能性のある水リスクに曝されていないと考える理由は何ですか。

W4 リスクと機会 水関連の機会



End of module



前のレベルで次のレベルで得点するために必要な最低点数の変



- □ Example: W4.3b 貴社に水関連の機会はないと考えるのはなぜですか
 - □ 「リーダーシップレベルの基準に」マネジメントポイントが1点以上付与されていること "が追加されています。



W4 Risks and opportunities/リスクと機会

2020 モジュール

W0 イントロダクション

W1 現状

W2 事業影響

W3 手順

W4 リスクと機会

W5 施設レベルの水データ

W6 ガバナンス

W7 事業戦略

W8 目標

W9 検証

W10 承認

直接操業・バリューチェーンにおける水問題を明確に認識していること、及びリスクへの対応方法や機会の活用について対外的にアピールできます。

≪リスク≫

W4.1 事業に財務または戦略面で実質的影響を及ぼす可能性のある 水関連リスクを特定したことがありますか?

W4.1a 財務または戦略面での実質的影響をどのように定義しますか?

- ⇒W4.1がYesの場合、詳細を回答
 - ①水関連リスクをもつ施設数とその割合
 - ②水関連リスクをもつ施設数とその割合(河川流域毎)と事業への潜在的影響の詳細
- ⇒W4.1がNoの場合、その理由を回答(W4.2b、W4.2c)

W4.2 特定されたリスクと、それへの対応についての詳細の説明

≪機会≫

- W4.3 事業に財政または戦略面で実質的影響を及ぼす可能性のある水関連機会を特定したことがありますか?
 - ⇒Yesの場合、詳細を回答。Noの場合特定したことがない理由を回答





モジュールW5: 施設レベルの水会計

会計-統合された3つの問題、1つの新しい列



2019: (W5.1) For each facility referenced in W4.1c, provide coordinates, total water accounting data and comparisons with the previous reporting year.

(W5.1a) For each facility referenced in W5.1, provide withdrawal data by water source.

(W5.1b) For each facility referenced in W5.1, provide discharge data by destination.

(W5.1) W4.1cで挙げた各施設について、地理座標、水会計データ、前報告年との比較内容をお答えください。

2020: (W5.1) For each facility referenced in W4.1c, provide coordinates, water accounting data, and a comparison with the previous reporting year.

Country/Area	River basin	Latitude		Located in area with water stress
Country/area drop-down list	River basin drop-down list Other, please specify	from 0 to +/-90.000000 using a	Numerical field [enter a number from 0 to +/-180.000000 using a maximum of six decimal places]	

根拠:

質問を統合することで、施設数の多い組織では選択を繰り返すことによる報告の負担を軽減。 施設が水ストレスのある地域にあるかどうかを示す欄を新設しました。



モジュールW5: ファシリティレベルの会計

DISCLOSURE INSIGHT A

施設のリサイクルとリユースの量 - 削除された質問

(W5.1c) For each facility referenced in W5.1, provide the proportion of your total water use that is recycled or reused, and give the comparison with the previous reporting year.

(W5.1c) W5.1で挙げた各施設について、リサイクルまたは再利用されている総水使用量の比率を記入し、前報告年比を示してください。

Response options

Please complete the following table. You are able to add rows using the "Add Row" button at the bottom of the table.

Facility reference number	Facility name	% recycled or reused	Comparison with previous reporting year	Please explain
Select from: • Facility reference numbers: 1-50	Text field [maximum 500 characters]	Select from: Not monitored None Less than 1% 1-10 11-25 26-50 51-75 76-99 100% Not relevant	Select from: Much lower Lower About the same Higher Much higher This is our first year of measurement	Text field [maximum 1,500 characters]

根拠:施設レベル、企業レベル(W1.2j、W-MM1.2j、W-OG1.2j)での量的なリサイクルと再利用 12 のデータは、影響の低減を宝証するためには関これた価値しかない。

12 のデータは、影響の低減を実証するためには限られた価値しかない。

W5 Facility-level water accounting/施設レベルの水データ

2020 モジュール

W0 イントロダクション

W1 現状

W2 事業影響

W3 手順

W4 リスクと機会

W5 施設レベルの水データ

W6 ガバナンス

W7 事業戦略

W8 目標

W9 検証

W10 承認

W4.1で水リスクにさらされている施設があると回答した場合にのみ表示されます。該当施設だけのデータを開示することで、水資源のホットスポットに焦点を合わせた水管理が可能となります。

W5.1 W4.1cで挙げた各施設について、地理情報、水データ、前年比較を回答してください

水源ごとの取水データ

放流先別の排水量

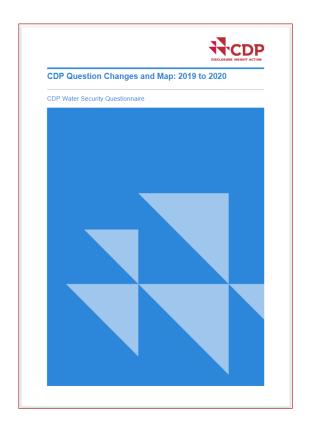
W5.1a 各施設について、外部の検証を受けている水データとその比率



変更点 水セキュリティ質問書2020



- ▼すべての変更点の詳細なリストについては下記を ご参照ください。
 - "CDP Question Changes and Map: 2019 to 2020" published on the guidance page of CDP website.
- ▼主な変更点の概要 モジュールごと
- ▼セクター別の質問の変更





2020年スコアリング関連資料



- ▼ スコアリング基準 (全セクター、簡易版含)
- ▼ スコアリングイントロダクション資料
- ▼カテゴリ&ウェイティング資料
- ▼ スコアリング基準変更点資料 (簡易版日本語スライドはこちら)
- ▼ 日本版2020年CDP質問書情報ページ(日本語)









CDPジャパン事務局

Address:東京都千代田区大手町2-2-1新大手町ビル3階



Tel: +81 (0)3 6225 2232



www.cdp.net/ja/japan(日本語サイト)



問い合わせ先代表: japan@cdp.net

SBTについて RE100について CDPレポーターサービスについて CDPサプライチェーンプログラムについて メディアの方向け 回答事務費用の原本発行依頼

sbt.japan@cdp.net re100.japan@cdp.net reporterservices.japan@cdp.net supplychain.japan@cdp.net press.japan@cdp.net accounts.japan@cdp.net

